

2014年6月12日

## 米国ワイオミング州の合弁事業でヘリウムの生産を開始

大陽日酸株式会社（社長：田邊 信司）は、米国 100%子会社の Matheson Tri-Gas, Inc.（本社：米国ニュージャージー州）を通じて Air Products and Chemicals, Inc（本社：米国ペンシルバニア州）と折半出資にてヘリウム生産の合弁会社を設立しておりましたが、このほど同社にて生産したヘリウムの出荷を開始しましたので、お知らせ致します。

上記合弁会社は、ワイオミング州の Big Piney に位置しており、Denbury 社が運営する Riley Ridge 天然ガス生産プラントから粗ガスヘリウムの供給を受け、ヘリウムの生産（液化・精製）を行います。生産能力は、現状では年間 2 億立方フィート（約 600 万 $\text{m}^3$ ）となっており、将来的には 2 倍の年間 4 億立方フィート（約 1,200 万 $\text{m}^3$ ）への拡張を計画しており、生産量の半分が当社の引取り枠となります。

ヘリウムは空気中に微量しか含まれておらず、世界でもごく限られた地域（米国、ロシア、中東のカタールなど 6 ヶ国程度）の天然ガス田で採掘・精製されている貴重な資源であり、世界の生産量の大半を米国が占め、日本は輸入量のほとんどを米国に頼っています。一方、世界需要は、新興国を中心に年々増加しており、ヘリウム需給はタイトな状況が続いています。

当社は 2006 年に英国の旧 BOC 社からヘリウム事業の一部譲渡を受けて以来、日本におけるヘリウムのリーディングサプライヤーであり、日本国内以外でも米国、東南アジア、インド、中国などでグローバルにヘリウム事業を展開しています。また、今回の合弁事業開始により、日本企業としては初めてヘリウムの液化・精製事業を行うこととなります。

ヘリウムの需給は依然厳しい状況が続いていますが、米国での生産開始により、従来からのお客様へ長期的で安定した供給を確保すると共に、グローバルでのヘリウム事業の展開を更に加速してまいります。

なお、米国新ソースによる第 1 号のヘリウムコンテナは日本向けに既に出荷されており、6 月下旬頃に到着する予定となっております。

以上



出荷前の充填されたヘリウムコンテナ（米国ワイオミング州）

本件に関するお問い合わせ  
大陽日酸株式会社  
東京都品川区小山 1-3-26 東洋 Bldg.  
国際・経営企画本部  
    広報・IR部 国谷・鎌田  
TEL:03-5788-8015